

みんなが当事者になって持続できる地域公共交通を育てる 〈みんなでつくり育てるコミュニティ交通〉

住民が主体的に企画し事業者と協働する
乗合タクシー 行政は一定範囲の支援を
行う（新潟市）



住民組織が長い年月をかけて検討し行政
が一定の支援をする仕組みをつかった乗
合タクシー（小平市）



みんなが当事者になって持続できる地域公共交通を育てる 〈みんなで作くり育てるコミュニティ交通〉

沿線の企業・病院・SCなどが協賛金を分担し運営を支えるコミュニティバス（三重県松阪市）

商工会を中心としたNPOが運営主体となりまちづくり活性化を目的に走らせる地域通貨なども活用（茨城県土浦市）



みんなが当事者になって持続できる地域公共交通を育てる <みんなで作くり育てるコミュニティ交通>

自治会が主体となり各世帯が一定額の負担をしつつ支える会員制地域バスの例
(八王子市)



沿線全世帯が「基本料金」の拠出に合意して地域のインフラとしてのバス路線を維持 (青森県鱒ヶ沢町)



みんなが当事者になって持続できる地域公共交通を育てる <みんなで作くり育てるコミュニティ交通>

市民と市による勉強会を何度も繰り返し
徹底して地域交通のあり方や持続性・負
担の方法を議論（山口市）

その結果として事業者と協力し新たな生
活交通を確保 市は70%を上限に補助し
残りは地域で工夫（山口市）



利用促進～乗ってみたいくなるバスへの工夫

基本は利用者を増やし収入を上げ持続させること

- 既成概念からの脱却～プラス発想への転換
 - やれることは何でもやる～ダメなら見直そう
 - 利用したくなるバスの構築～利便性＋車両・デザイン・イメージ・話題性～子供や女性へのアピール
- 地域と一体となって工夫を加える南部バス（八戸市）岬台団地線 秋には車内でキリギリスが鳴き、時期によっては沿線小学生が車内放送

